

★ 宇宙最大の謎 ★ 見えない物質・ダークマターを語ろう

宇宙の研究が進展するうち、我々に見えている物質以外にも、“何か”が大量にないと、宇宙の構造と物理法則のつじつまが合わないことに研究者たちが気づきはじめました。

この“何か”とは、重さがあるけど光で見えない物質ではないかと考えられ、「ダークマター」と名付けられました。

今、世界中の研究者たちが「ダークマター」の発見を競うなか、東大宇宙線研究施設も最先端の装置を岐阜県神岡町の地下深くに設置し、直接観測を目指しています。その現場で指揮をとる研究者が神秘的なダークマターのこと、検出実験の方法などについて語ります。

話題提供者：森山 茂栄 さん（東京大学宇宙線研究所
神岡宇宙素粒子研究施設）



NASA, ESA, ESO, CXC, and D. Coe (STScI)/J. Merten (Heidelberg/Bologna)

と き：3月16日(土) 15:00-16:30

ところ：富山市科学博物館

対象：高校生以上 定員：20人（抽選） 飲物代：450円

主催：東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設

・宇宙まるごと創生塾 飛騨アカデミー・富山市科学博物館

お申し込みは・・・

3月7日(木)(必着)までに、往復ハガキまたはFAXで、参加者全員の氏名、住所、年齢、電話番号、行事名を記入し、科学博物館へ。博物館ホームページから申し込むことも出来ます。申込先 〒939-8084 富山市西中野町一丁目8-31 富山市科学博物館 TEL 076-491-2125 FAX 076-421-5950